

2018年度まちかね祭 模擬店企画 運営マニュアル

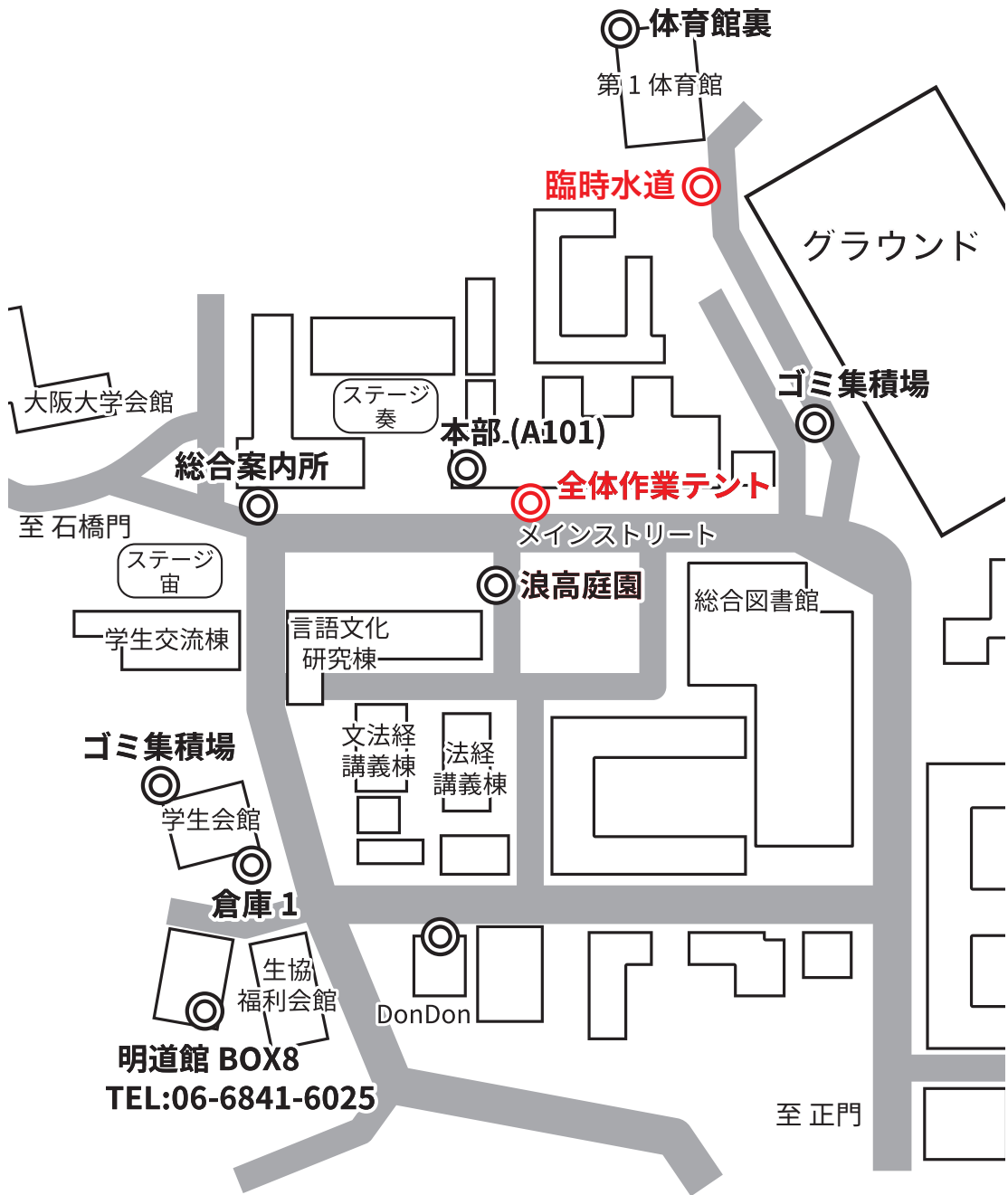
目次

構内地図 …2	食品について…21
まちかね祭のスケジュール …3	検便について…27
当日の注意事項 …6	保証金・検便代金の返却 …28
テントの貸出・返却 …7	看板の貸出 …29
机・椅子の貸出・返却 …8	落とし物について…31
ガスの貸出・返却 …9	名簿の提出 …32
水道の使用 …10	その他 …33
火気の使用 …11	当日の持ち物・帰る前チェック …35
模擬店物品の貸出 …17	テントの設営方法 …36
全体作業について…18	テントの解体方法 …37
当日のゴミ管理 …20	ゴミ分別マニュアル …38
	ごみナビスタッフマニュアル …40

過去の総会資料はまちかね祭公式ホームページ (<http://machikanesai.com/>) からダウンロードすることができます。

大阪大学大学祭中央実行委員会
豊中キャンパス 明道館 BOX8
E-mail : info@machikanesai.com
TEL/FAX : 06-6841-6025
ホームページ : <http://machikanesai.com/>

1 構内地図



※本冊子に記載されております「浪高庭園前」とは、上の地図で「浪高庭園」の横にある二重丸の場所です。

2 // まちかね祭のスケジュール

奇数団体と偶数団体

模擬店企画に参加される団体の方には準備日と片付け日に作業を手伝っていただきます。作業内容は第二回総会で決定したテント番号の偶奇によって異なります。

テント番号が奇数である団体を奇数団体、テント番号が偶数である団体を偶数団体と呼びます。原則、奇数団体の方には準備日の作業を、偶数団体の方には片付け日の作業を手伝っていただきます。

奇数団体

準備日(11月1日)

時間	内容	人数
11:30~12:00	自転車・看板撤去	2名
12:00~	集合(※浪高庭園前にて点呼を取ります) テント椅子机搬入(浪高庭園前にて行います。)	1名
13:00~	テント設営開始 (浪高庭園前にてテント貸出を行います。)	6名程度
14:00~	机・椅子貸出	6名程度

企画日(11月2日・3日・4日)

時間	内容
8:30~10:00	点呼(全体作業テントにて) 調理用手袋、消毒用アルコール及び名札は全体作業テントにて配布します。 ガス器具貸出の詳細についてはP.9をご覧ください。 ゴミ袋は透明のものをご用意ください。
10:00~18:30	模擬店営業
18:30~19:00	撤収作業(19:00に完全撤収してください)

片付け日(11月5日)

時間	内容	人数
9:00~10:00	点呼(全体作業テントにて) ※点呼は1人ですが、必ず作業に必要な人数を確保してください。	1名以上
点呼~11:00	机・椅子返却(6名程度)	6名程度

偶数団体

準備日(11月1日)

時間	内容	人数
14:00~	机・椅子貸出	6名程度

企画日(11月2日・3日・4日)

時間	内容
8:30~10:00	点呼(全体作業テントにて) 調理用手袋、消毒用アルコール及び名札は全体作業テントにて配布します。 ガス器具貸出の詳細についてはP.9をご覧ください。 ゴミ袋は透明のものをご用意ください。
10:00~18:30	模擬店営業
18:30~19:00	撤収作業(19:00に完全撤収してください)

片付け日(11月5日)

時間	内容	人数
9:00~10:00	全体作業テントにて点呼 ※点呼は1人ですが、必ず作業に必要な人数を確保してください。	1名以上
点呼~11:00	机・椅子返却 テント解体および返却 清掃・駐輪禁止看板の移動 ※AB棟間ピロティ前にて点呼をとります。	6名程度 2名
12:00~14:00	テント・机・椅子搬出(浪高庭園前にて)	1名以上

注意事項

2団体で1つのテントを使用していただくので、奇数団体は貸出と設営、偶数団体は解体と返却をしてください。**机・椅子の貸出、返却はテント番号の偶奇によらず、全団体に行っていただきます。**なお、片付け日の作業につきましては、点呼後に指示いたします。作業を始める前に、必ず全体作業テントまでお越しください。最後の搬出までが模擬店出展の作業となります。大学祭を円滑に運営するためにも、ご協力よろしく申し上げます。

上記の各作業に参加されなかった団体には、以後に大学祭でWeb登録を行った際、その順番を遅らせる措置を取ることがございます。あらかじめご了承ください。

タイムテーブル

	準備日	企画日	片付け日
	11/1	11/2・3・4	11/5
8:00			
9:00		ガス貸出 (初日のみ)	全 点呼 ガス返却 机・椅子返却
10:00		点呼	
11:00		営業可能時間 (電気使用模擬店は 17:00 まで)	偶 テント返却 清掃 看板移動
12:00	奇 点呼 自転車撤去 看板撤去 テント搬入 机・椅子搬入 テント設営		偶 机・椅子搬出 テント搬出
13:00			
14:00	全 机・椅子貸出	模擬店準備	
15:00			
16:00			
17:00			
18:00		この時間は水道が混雑します	
19:00	撤収作業	撤収作業	
20:00	完全撤収		

3 // 当日の注意事項

実行委員の待機場所

11月1日（木）から11月5日（月）の大学祭期間中において、大阪大学大学祭中央実行委員会（以下、当委員会）の実行委員は本部（全学教育管理・講義 A 棟 101 教室）、全体作業テント、明道館 BOX8 に待機しております。

また、大学祭中、模擬店に関する業務は全体作業テントにて行います。間違いのないよう、ご確認ください。

なお、本部、全体作業テント、明道館 BOX8 の位置は P.2 の構内地図をご参照ください。万一、全体作業テントに実行委員がない場合は、お手数をおかけしますが本部までお越しください。

場所	受付時間	受付内容
本部（A 棟 101）	8:30~19:00 （11月1日~11月5日） ※5日は12時ごろまで	<ul style="list-style-type: none"> ・企画に関する相談受付 ・落とし物の受付および管理 ・清掃用具の貸出
全体作業テント	9:00~19:30 （11月1日~11月5日） ※5日は12時ごろまで	<ul style="list-style-type: none"> ・点呼 ・ビニール手袋の配布 ・消毒用アルコール・名札の貸出、返却 ・予備ガスボンベ受付 ・模擬店営業に関する相談受付

明道館 BOX8

大学祭期間中は実行委員が 8:30 から 22:00 まで待機しております。原則、大学祭期間中における模擬店に関する質問、相談などは全体作業テントにて受け付けておりますが、全体作業テントの受付時間外には明道館 BOX8 にお問い合わせください。

点呼

大学祭期間中は作業前、営業開始前に点呼をとります。点呼には絶対に遅れないようにしてください。

なお点呼に遅れた、または点呼に来なかった場合には、出展停止および次回以降の大学祭の Web 登録の順番を遅らせるといった厳しい措置を取らせていただく場合がございます。

4 // テントの貸出・返却

毎年、テント貸出・返却にかかわる作業を、参加する団体の皆様に手伝っていただいております。作業は、テント番号の偶数・奇数によって分担して行います。

また、テントを扱う作業の際には、安全のため必ず軍手を持参・着用して作業してください。

日時・場所

	日時	場所
貸出	11月1日（準備日） 13:00~14:00	浪高庭園前
返却	11月5日（片付け日） 点呼後から 11:00 まで	

貸出・返却（各6名以上）

貸出・返却	奇数団体	テント搬入終了後、浪高庭園前にお集まりください。
	偶数団体	責任者の方は、テントを共有する奇数団体から、部材が入っていた袋と部材を縛っていた紐を受け取って下さい。返却の際に必要となりますので、大切に保管してください。

搬入・搬出（各1名）

搬入・搬出とは、テントを運んでくる業者の方のトラックからテントを下ろす、または積み作業です。搬入・搬出ともに、開始前に点呼と簡単な説明を行います。絶対に遅れないように集合してください（搬入・搬出の時間はP.5参照）。どちらも浪高庭園前にて行います。作業は約1時間程度を予定しております。作業の間、休憩は設けておりませんので事前に昼食をとり、飲料水などを準備のうえで参加ください。途中で作業を離れられる場合はいかなる理由でも作業放棄とみなし処分の対象となります。

搬入 テント番号が**奇数の団体**に手伝っていただきます。

搬出 テント番号が**偶数の団体**に手伝っていただきます。

5 // 机・椅子の貸出・返却

テントと同様に、テント番号の偶数・奇数によって作業を分担していただきます。

また、安全のため必ず軍手を持参・着用して作業してください。

なお、貸出する机・椅子の数量は、ご提出していただいた企画書を参考に致します。

日時・場所

	日時	場所
貸出	11月1日（準備日） 14:00~	浪高庭園前
返却	11月5日（片付け日） 9:00~11:00	

貸出・返却（一度で運べる人数）

・机・椅子の貸出はテント貸出終了後から行います。開始の目安は 14:00 からとしますが、搬入作業の進行状況により遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。

・貸出・返却については、テント番号の偶奇にかかわらず、各団体で行うことになっておりますので注意してください。

・返却も同様に、分けずに一度で済ませるようにしてください。受付にて実行委員が机・椅子の数を確認しておりますので、勝手に机・椅子を置いていく事のないようにしてください。

・貸出時にテープが貼付されている場合は剥がさないでください。

搬入・搬出

机・椅子の搬入・搬出はテントの搬入・搬出と同時に行います。作業内容もテントの搬入・搬出と同じものです。

搬入 テント番号が奇数の団体に手伝っていただきます。

搬出 テント番号が偶数の団体に手伝っていただきます。

管理と注意

机・椅子は業者から借りている物です。くれぐれも紛失・破損などの事態が起きないように、気をつけてください。万一そのような事態が発生した場合、保証金から実費を差し引かせていただきますので、あらかじめご了承ください。

参加団体間での机・椅子の貸し借りは絶対にしないでください。他団体に又貸した机・椅子が紛失・破損などの事態に見舞われた場合、その責任は貸した団体にあるものとします。

机・椅子の搬入出作業に何の事情もなく来られない団体に対しては**出展停止、次回以降の大学祭のWeb登録の順番を遅らせる**、といった厳しい措置を取らせていただきます。

6 // ガスの貸出・返却

屋外模擬店に対して当委員会よりガス器具の貸出を行います。

机・椅子と同様に貸出するガス器具の数量は、ご提出していただいた企画書を参考に致します。

日時・場所

	日時	場所
貸出	11月2日(企画1日目) 8:30~10:00	学生会館倉庫1 (イ倉庫)
返却	11月5日(片付け日) 9:00~11:00	

貸出・返却(一度に運べる人数)

ガスボンベ(10kg)・ホース・ホースバンド及びガスコンロを貸出します。貸出・返却の際は、**上記4点を一度に運べる人数(2~3人)**でお越しください。

ガスコンロは綺麗に掃除してから返却してください。返却の際に汚れが残っていた場合は、その場で拭き取っていただくか、水で洗っていただきます。

管理と注意

ガスは引火性があり、大変危険です。ガスには火気を近づけず、使用しないときは元栓を締めするなど、**細心の注意を払って管理するようにしてください。**

- 貸し出すガスコンロは業務用ガスコンロです。家庭用のものと違い、**安全装置などは付いていません。**また使用の際にはライターなどの着火用器具が必要です。
- 着火用器具の貸出は行っておりません。各団体でご用意ください。
- 貸出から返却までの間、器具の管理は各団体に委任します。万一、紛失や破損などが起こった場合、保証金から実費を引かせていただきます。あらかじめご了承ください。

予備のガスボンベについて

貸し出したガスボンベのガスがなくなる事態に備え、予備のガスボンベ(5kg)の貸出を、全体作業テントにて行っております。必要になりましたらお越しください。

- 予備のガスボンベの数には限りがあります。無くなる場合もありますので、最初に貸し出した10kgのガスを、節約して使用するようにしてください。
- 予備のガスボンベは、**空のガスボンベ**とのみ交換します。実行委員が確認を行い、空ではないと判断した場合は交換できませんのでご了承ください。
- 当委員会ではカセットコンロ用ボンベの交換はいたしかねます。ご注意ください。

7 // 水道の使用

大学祭期間中の水道の使用に関するお知らせです。

日時・場所

【日時】 11月1日(木)～11月5日(月)

【場所】 グラウンド横水栓

注意事項

は、模擬店で提供した後の調理器具や食器の洗浄、及びガスコンロの洗浄にのみお使いいただけます。調理には決して使用しないでください。

- ・ 企画最終日の食器や調理器具の洗浄などは営業終了後に必ず行ってください。
- ・ 模擬店営業の終了間際は水道が大変混雑しますので、各自時間にゆとりを持って行動してください。
- ・ 水を使い終わった後は必ず止めてください。
- ・ 食器や調理器具の洗浄にはこの水道だけを使うようにして、**屋内のトイレなどほかの水道での洗浄はしないでください。**
- ・ 洗浄の際に必要な洗剤・スポンジなどは各団体に用意していただき、必ず持ち帰ってください。
- ・ 水道を詰まらせる、ごみを残すことなどがないよう、水道は常にきれいに使用してください。
- ・ 重度の水漏れや詰まりなどのトラブルを見つけた際は、お手数ですが、当委員会までお知らせください。

8 // 火気の使用

火気全般

はじめに

本項を十分にご理解・ご確認のうえ、火気の取扱いにご留意いただきますようお願いいたします。安全かつ円滑に大学祭を終わらせるためにも、みなさんで十分に注意を払い、適切に火気を使用してください。

使用する前に

- ・強い風の吹きこむ場所には置かないでください。風で火が消え、ガスが漏れる恐れがあります。
- ・テントの横幕に火が燃え移ると大変危険です。**横幕から十分距離を取るか、不燃構造のものを間に置くなどしてください。**
- ・上述した横幕以外にも、**燃えやすいものを近くに置かないでください。**
- ・**消火器の位置を必ず確認してください。**消火器は各テントに一つずつ設置してあります。また、**消火器の前に看板等を置かないようにしてください。**
- ・器具は必ず水平で安定した場所に置いてください。

使用中

- ・火気のそばから離れないでください。
- ・例年、紙コップ、食品が入っていた袋などをコンロの近くに置かれる方がいらっしゃいます。燃え移ると大変危険ですので、**コンロの周りには燃えやすいものを置かないようにしてください。**
- ・調理に使用する器具に合った方法で使用してください。**本来の方法以外での使用は火災の原因となります。**
- ・火が大きくなりすぎる、大量の煙が発生するなどした場合、他団体の方に大変迷惑となります。**実行委員の指示で横幕を一時的に外して換気をする、火を調節するなどして適切に対処してください。**
- ・机などに燃え移るなどした場合、消火器や濡れタオルを用いて速やかに消火してください。また、同時に全体作業テントに連絡してください。
- ・模擬店運営マニュアルに記載された禁止行為に触れる、または激しい火災が発生する等、火気の管理に問題があると当委員会が判断した場合、一時的に火気の使用を停止させていただきます。**再開には当委員会と教育・学生支援部両方の許可が必要となります。**

使用していないとき

- ・ 使用しないときは、**火が消えているのを確認してください**。火がついている間は、最低一人はそばについているようにしてください。
- ・ 火が消えていても器具が高温になっている場合があります。燃えやすいものを近くに置いたり、素手で触ったりしないようにしてください。

ガスの使用

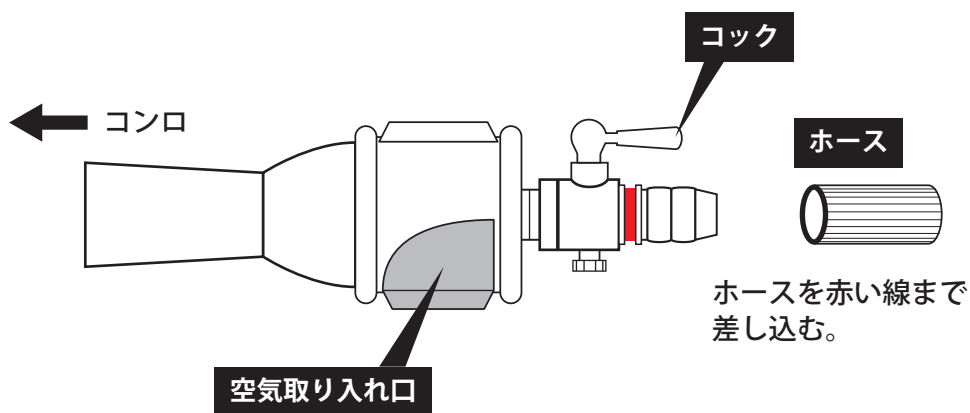
LP ガス（容器）、及びカセットコンロ用ボンベについて

- ・ ホース、ホースバンドはしっかり止めてください。
- ・ ひび割れしていたり固くなったりしているホースは使用しないようにしてください。
- ・ 火がついたか、消えたかは、必ず目視で確認してください。
- ・ 使用後は、LP ガスボンベのバルブを完全に閉めてください。
- ・ ガスボンベは、高温多湿の場所を避け、転倒ないように設置してください。
- ・ 手軽に使えるカセットコンロ用ボンベを使用する場合でも、取扱説明書の注意書きをよく読み、加熱や廃棄時の事故防止に努めてください。
- ・ **カセットコンロ用ボンベは火気のそばに置かないでください。爆発の危険があります。**

ガスコンロ

当委員会で貸し出しているガスコンロに関する一連の動作、及び注意事項を説明します。その他、当委員会以外から借りたコンロを用いる場合は、その器具の説明書にしたがってください。

コックの使用



ホースによる接続

- ①ホースの差込口に赤線が引いてあります。必ず、赤線のところまでホースを差し込んでください。
- ②ホースを差し込んだら、ガス漏れを防ぐためにホースバンドで締めてください。
- ③ホースがコンロに触れたりしないように注意してください。また、コンロとボンベは同じ高さに置かず、2m以上離してください。

点火

- ①コンロのコック、元栓、ボンベのバルブが閉まっていることを確認します。
- ②ホースがしっかりとボンベ、コンロ両方に接続されていることを確認し、ガスボンベのバルブを回線矢印の方向へ2回転ほど開いてください。
- ③**ヒューズコック(元栓)の開閉を2回以上繰り返してください。**これによりヒューズコックの安全装置が安定し、ガスが流れ始めます。
- ④元栓を開けた状態でライター（チャッカマンなど）を火口にそえてください。
- ⑤ライターを添えた状態でコンロに点火します。このとき、必ず鍋やフライパンなどをのせてから点火してください。

火の調整

火の調整は、コックと空気取り入れ口(P.12の図参照)を用いて行います。火力の調節は、コックの回しぐあいを加減することで行うことができます。

空気の調整

空気の過不足があると、不完全燃焼を起こしてしまいます。**不完全燃焼しているかは炎の色と形でわかるので、以下のような炎になった場合は空気調整器を左右に回転させ、適量の空気となるよう調整します。**

炎の様子	空気の量
赤や黄色が混じっている	不足
青・勢い良く燃えている	過不足なし
青・炎口から炎が離れている	過多

消化

- ①コンロのコックをめいっぱい「閉」に回してください。
- ②ヒューズコックの元栓を閉めてください。
- ③ボンベのバルブを閉めてください。

※消火は必ず目で確かめてください。

注意事項

当委員会から貸し出しするコンロは業務用です。安全装置はついておりません。また、家庭用コンロよりも火力が強いのでご使用の際は細心の注意を払ってください。

近頃、机が焦げるなどの事故が相次いでいます。**コンロの下に不燃性のシートを敷くなどして机を焦がさないようにしてください。**

万一、机が焦げてしまった場合は、必ず実行委員まで連絡するようにしてください。また、焦げた机の修繕費は保証金から差し引かせていただく場合がございます。

鉄板の使用

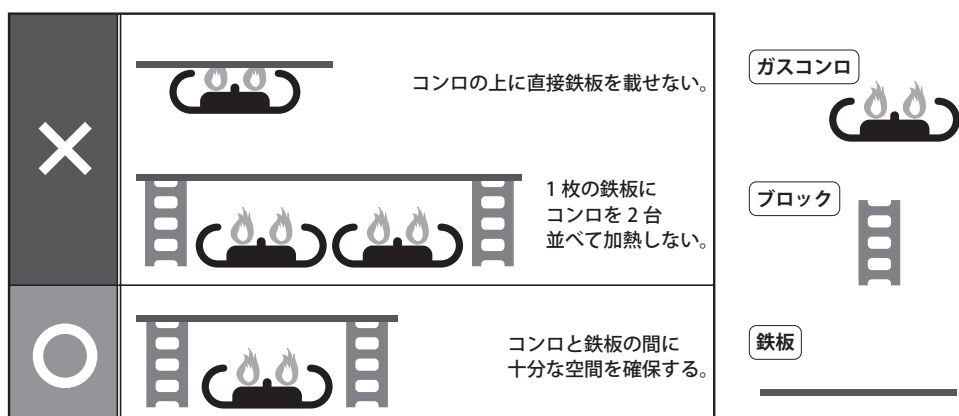
この項目では、当委員会で貸出している業務用ガスコンロを用いて、鉄板で調理をする場合の注意事項を記しています。鉄板用のガスコンロを使用する団体の方は、取扱説明書などを十分読み、管理を行ってください。

また、**カセットコンロで鉄板を加熱するのは大変危険です。絶対にしないでください。**

注意事項

- ・ **ガスコンロに直接鉄板を載せないでください。ブロックなど、鉄板の足となるものを用意してください。**直接載せて使用しているのを発見した場合は、使用を中止していただきます。
- ・ 鉄板は大変熱くなります。ガスコンロの付近だけでなく、鉄板の近くにも紙コップや食品の袋など燃えやすいものを置かないでください。
- ・ **1枚の鉄板を加熱するのにコンロを2台並べての加熱はしないでください。**爆発の恐れがあります。
- ・ 鉄板を加熱中にコンロの火が消えた場合はすぐに元栓をひねるなどしてガスを止めてください。コンロの火がついているかは常に確認してください。

※下図はイメージです。



炭火の使用

必要なもの

- ・ 炭火コンロ（足があり、机とコンロとの間にある程度隙間があるものにしてください）
- ・ 火消し壺、なければ水が大量に入った大きめのバケツ
- ・ 炭をつかむための火ばさみ
- ・ うちわ
- ・ ※上記の物品は当委員会では貸し出しておりません。ご注意ください。

点火に際しての注意

- ・ 炭火コンロは、ガスコンロなどと比べ火力の調節が困難です。着火剤の入れ過ぎなどに注意し、火が大きくなり過ぎないようにしてください。
- ・ 食材から落ちる油によって多量の煙が発生することがあります。うちわで煙を扇ぐなどして、煙が他団体や来場者の迷惑とならないよう注意してください。
- ・ 炭に一度火が付くと、200～300度もの高温になります。燃えやすいものは絶対に近づけないでください。
- ・ 炭をカセットコンロで加熱するのは危険ですのでおやめください。

消火

- ・ 炭は表面では火が消えたように見えても、実際には消えていないことが非常に多いです。消えたと思って袋に戻すと火災になる可能性があります。消火の判断は慎重に行ってください。
- ・ 炭を消火するのに最も適した方法は酸素を絶つことです。火消し壺がある場合は壺に入れて蓋を閉めることで消火できます。ただし消火には時間がかかるので、火消し壺の説明書をよく読んでください。
- ・ 火消し壺がない場合は水を張ったバケツに炭をいれます。最低でも10分は浸ける必要があります。
- ・ 火消し壺も非常に熱くなります。机の上には置かないでください。
- ・ 水をかけると、炭を巻き上げた蒸気が大量に発生します。非常に危険なのでおやめください。

油の使用

必要なもの

- ・ 油用温度計
- ・ 濡れタオルまたはシート（鍋を覆い消火できる大きさのものにしてください。）

点火に際しての注意

- 油の量が少ないと、すぐに油の温度が上がってしまい、少し目を離れた際に発火してしまうことがあります。200cc以上を目安にし、加熱時は常に油の温度を確認してください。
 - **360℃前後で油は発火します。この温度付近まで上がらないようにしてください。**
 - ガスコンロは業務用のものであり、安全装置はついていません。油用温度計で常に温度を管理してください。
 - 冷凍食品を解凍しないまま直接油に入れると、火柱が上がる場合があります。ご注意ください。
- その他、使用する油や鍋の注意事項をよく読んでください。

もしも出火したとき

- 濡れタオルか濡れシートで鍋を覆ってください。酸素が遮断され、消火することができます。このとき、消えたと思ってもすぐにタオルを捲らないようにしましょう。再び発火する場合がございます。
- 消火器を使用する場合は2～3m離れたところから使用します。直接かけると油が飛び散る場合がございます。
- 消火と同時にコンロなどの火を止めてください。
- **油に直接水をかけることは絶対にしないでください。**
- **消火すると同時に、必ず実行委員へ連絡してください。**

油における出火への対応は以上です。「火気全般」と合わせてお読みください。

9 模擬店物品の貸出

貸出可能物品

- ・ 10kg ガスボンベ (LP ガス)
- ・ ガスホース
- ・ ガスコンロ (2 台まで)
- ・ 長机 (3 台まで)
- ・ 椅子 (5 脚まで)

申請数

上記物品に関しては、**企画書にご記入いただいた数を発注致します**。ただし、ガスホース・ホースバンドにつきましては、ガスボンベ 1 本あたり 2 本貸し出しいたしますので、追加の申請は不要です。

万一申請数を変更されたい場合は、**9月22日(土)**までに当委員会へメールにてご連絡ください。

注意事項

- ・ 貸出自体は無料ですが、貸出する物品は業者の方から借りているものですので紛失・破損などが生じた場合は保証金から実費を差し引かせていただきます。
- ・ 参加団体間での貸出物品の貸し借りは行わないでください。万一、又貸しなどを行い、紛失・破損などが生じた場合は、貸した団体に責任があるとみなします。
- ・ 上記以外の物品の貸し出しは行っておりません。それ以外の器具が必要である場合、各団体に用意してください。

10/ 全体作業について

まちかね祭期間中(11/2~11/4)、各団体の方には円滑な大学祭運営のため、作業のお手伝いをお願いしております。各団体責任者は、担当時間・人数を確認の上、ご協力をよろしく申し上げます。作業内容は交通整理・ごみナビです。

・打ち上げなどを理由とする変更は受け付けませんが、万一企画をしない日にシフトが当たっている場合は、遠慮なくお知らせください。

・点呼を取りますので、勝手に団体同士でシフトを変更しないでください。

・全体作業に人手を割いても運営に支障をきたさないよう、シフトの前後は特に人員に余裕を持たせるようにしてください。

・全体作業中の食事、飲酒は禁止させていただきます。

・全体作業に来られなかった団体には、何らかのペナルティーを課す場合がございます。

※雨天時でも行う予定ですので、雨天時は雨具の用意をお願いします。

次のシフト表を必ずチェックし、その日時ではどうしても都合が合わないという団体は件名を「全体作業」とし、本文に「団体名、変更理由、避けたい日時」を記入の上、「info@machikanesai.com」までメールしてください。期限は**9月30日(日)**までとします。

交通整理について

まちかね祭期間中(11/2~11/4)、メインストリートなど人通りの多いところでは、自転車や車の通行を禁止しております。そこで、各団体の方には通行しようとしている車輛を止め、迂回するよう誘導するお手伝いをお願いしております。詳しい作業内容に関しては、当日説明・マニュアルがございますので、シフト 10 分前に各団体 2 名で全体作業テントまでお越しください。右記の交通整理シフトをご確認ください。

ごみナビについて

まちかね祭期間中(11/2~11/4)は、メインストリートでは通常のゴミ箱を使用禁止にし、代わりにポリバケツの臨時ゴミ箱を設置しております。そこで各模擬店出展団体の方に臨時ゴミ箱についていただき、期間中のゴミの分別・回収のお手伝いをお願いしております。詳しい作業内容につきましては、当日説明マニュアルがございますので、シフト 10 分前に各団体 2 名で全体作業テントまでお越しください。

	交通整理シフト	10分前集合	各団体 2名
11月2日	テント番号		
18:00~19:30	7	8	9
11月3日	テント番号		
18:00~19:30	10	11	12
11月4日	テント番号		
18:00~19:30	13	14	15

	ゴミナビシフト	10分前集合	各団体 2名						
11月2日	テント番号								
10:00~11:30	1	2	3	4	5	6	7	8	9
11:30~13:00	10	11	12	13	14	15	16	17	18
13:00~14:30	20	21	22	23	26	27	28	29	30
14:30~16:00	31	32	33	34	35	36	37	38	39
16:00~17:30	40	41	42	43	44	46	47	48	49
17:30~19:00	50	51	52	53	54	55	56	57	58
11月3日	テント番号								
10:00~11:30	59	61	62	63	64	65	66	67	69
11:30~13:00	70	71	72	73	74	75	76	77	78
13:00~14:30	79	80	81	82	83	84	1	2	3
14:30~16:00	4	5	6	7	8	9	10	11	12
16:00~17:30	13	14	15	16	17	18	20	21	22
17:30~19:00	23	26	27	28	29	30	31	32	33
11月4日	テント番号								
10:00~11:30	34	35	36	37	38	39	40	41	42
11:30~13:00	43	44	46	47	48	49	50	51	52
13:00~14:30	53	54	55	56	57	58	59	61	62
14:30~16:00	63	64	65	66	67	69	70	71	72
16:00~17:30	73	74	75	76	77	78	79	80	81
17:30~19:00	82	83	84	1	2	3	4	5	6

11/ 当日のゴミ管理

模擬店企画参加団体の方には、大学祭期間中、構内をきれいに保つために、ゴミの管理・分別・回収を徹底していただきます。分別方法などは普段より細かくなっており、またゴミを捨てる場所も決まっていますので、くれぐれも注意してください。ゴミの分別については、冊子末のマニュアルをご覧ください。

模擬店から出たゴミの管理

模擬店の周囲は常に清潔にし、ゴミや油を地面や溝、池などには捨てないでください。開店前と閉店後には清掃をしてください。調理段階などで模擬店から出たゴミは各模擬店で処理し、決して来場者用ゴミ箱に捨てないでください。

ゴミの捨て方について

- ① 冊子末のゴミ分別に関するマニュアルを参考にして、きちんと分別して捨ててください。
- ② ゴミ袋は各自で、透明な袋を用意してください。
- ③ 17時～19時にゴミ回収を行っていますので、その時間帯にゴミ集積所に捨てに行ってください。それまでは各団体で保管をお願いします。
- ④ ゴミ集積所は、学生会館横とグラウンド横(P.2の構内地図参照)の2箇所です。
- ⑤ 大学祭期間中に出たゴミを大学祭後に処分される場合、指定されたゴミ集積所(学生会館横及びグラウンド横)に捨ててください。指定されたゴミ集積所以外のところにゴミを放置しないでください。

12/ 食品について

模擬店企画の参加団体の方は食中毒や火事等の事故防止のために次の事項に十分注意して実施してください。

食品に関する注意事項

調理工程について

提出した食品取扱希望用紙で申請した食品以外の食品は取り扱えません。

食品は、原則来場者に提供する直前に加熱処理を行ったものに限りです。

・市販品を個包装のまま提供するなどの加熱の必要のない食品以外は直前の加熱を行ったものしか提供できません。**最終の加熱から提供までに時間を空ける作り置きは行えません。**特にトッピングを行う食品は注意が必要です。

・事前に作ったものや自分たちで下準備を行った食品は取り扱えません。

・来場者に出す食品に使用する水は市販のミネラルウォーターに限りです。**水道水は絶対に使用しないでください。**

・**食材には完全に火を通してください。**肉や卵を扱う場合は特に気を付けてください。

・液状のもの（カレー、スープなど）は、食中毒防止のため、常に加熱し続けてください。

調理材料を切るなどの下準備は一切できません。

・食材はすべて下準備をする必要がないように、すでにカットされたものを購入するか、下準備の必要がない食材を使用してください。事前に調理し、テント内に持ち込むことも厳禁です。

・調理はすべて提供当日の**8時以降**に行ってください。

・卵は調理する直前に割ってください。割ったまま置いておくことは厳禁です。

営業にかかわる人が商品を模擬店外へ持ち出すことは禁止です。食品の売り歩きや移動販売だけでなく、店以外の場所で購入した食品を来場者に配達することも絶対にしないでください。また、見本として持ち歩くことや試食等配り歩きも禁止です。

・営業にかかわる方の商品の模擬店外への持ち出しを発見した場合、すぐに商品を破棄させていただきます。

・トッピングをされる際は、「トッピングに関する同意書」に記載された注意事項を遵守してください。守って頂けない場合、トッピングを廃棄させていただく場合もございます。

アルコールに関する注意事項

・アルコール飲料を提供する場合は必ず年齢確認をしてください。知り合いや外見から二十歳以上と判断できる場合であっても身分証の提示を受けた後にしかアルコール飲料を提供することは出来ません。

・アルコール飲料はアルコール提供希望用紙で申請した商品名のものしか提供出来ません。

まちかね祭第三回総会資料

- ・また、缶に入ったお酒を売る際は、来場者に渡す直前にプルタブを開けてください。
 - ・缶以外の容器に入ったアルコール飲料に関しても、大学祭中に封が開くものに関しては来場者に渡す直前に封を開けてください。
- 以下の事項に関してはアルコールを提供しない団体の方もお気をつけ下さい。
- ・飲酒している状態での接客や調理などは絶対にしないでください。
 - ・模擬店テント内では店員だけでなく来場者を含め一切飲酒できません。
 - ・模擬店テント内にアルコール飲料の空容器を放置しないでください。

テント内のゴミ・汚れについて

- ・調理の際に出たゴミは、分別を行ってください。生ごみはまとめてその日のうちに燃えるゴミへ出してください。テント内は常に清潔を心がけてください。ただし、食品取扱中の掃除は、ゴミが舞い上がるので行わないでください。ゴミ袋は各団体で準備してください。
- ・備品（机、いすなど）に付着した汚れは、洗剤を使用してきれいにふき取ってください。
- ・食品や食器、調理器具を保管する際は、第三者の目につかないところに置き、かつ関係者が常に注意を払ってください。
- ・食材の下準備はできません。したがって、テント内に刃物類を持ち込まないでください。
- ・テント内の貴重品の盗難、テント内の食品への異物の混入による食中毒。食品事故の恐れがありますので、不審な人物に十分注意してください。

食品の管理について

毒物・異物の混入など、食品による事故を防ぐため、食品の管理は厳重に行ってください。以下に示す注意事項をよくお読みください。

食品の購入

- ・生ものは必ず使用する当日に購入してください。その他の食品もできる限り当日に購入してください。
- ・食材の消費（賞味）期限を必ず確認してください。
- ・温度管理の必要なものは買い物の最後にするなど、品質が落ちないように工夫してください。
- ・食品は食品取扱希望用紙にて申請した日に購入してください。

食品の保存

- ・温度管理の必要なものは、家庭で保存する場合はすぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れてください。冷蔵は常に10℃以下、冷凍は常に-15℃以下を保ってください。企画日以前の家庭での保存はなるべく避けてください。
- ・学内で保存する場合は、クーラーボックスに入れて保冷材を使用するなど、一定の低い温度に保ってください。

・各食品に表示されている保存方法を守り、消費（賞味）期限に注意して保存してください。

・食品や食器、調理器具を保管する場合は、第三者の目につかないところに置き、かつ関係者が常に注意を払ってください。テント内の貴重品の盗難、テント内の食品への異物混入による食中毒・食品事故の恐れがありますので、不審な人物に十分注意してください。

アレルギーによる事故の防止について

・提供する食品に使用する食材にアレルギー物質(特に卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生)が含まれているか把握し、質問を受けた場合は正確に答えてください。トッピングや調味料にアレルギー物質が含まれていることもあるので注意してください。

食中毒の防止について

大学祭中の模擬店の食品による食中毒が発生した場合、以後の大学祭において、一切食品を扱うことができなくなる可能性があります。食品取扱者は、以下の注意事項を必ず守ってください。

アルコール消毒とビニール手袋の使用

・食中毒防止のため、調理にかかわる人は全員、必ずアルコール消毒液とビニール手袋を使用してください。手袋に関して、こちらで用意するものとは別に、各自でゴム手袋などを準備して使っても構いません。

・アルコール消毒液とビニール手袋は当委員会で各団体にお渡しします。大学祭期間中の各日程に行く模擬店呼時にお渡ししますが、不足した場合は、全体作業テントに用意しておりますのでお越しく下さい。

・金銭を扱う人と食品を扱う人は必ず分担してください。お金に触れる際やお金を扱う際に外した手袋をもう一度使用したりはしないでください。

・アルコール消毒液は大学祭での全営業が終わった時点で全体作業テントまで返却してください。紛失された場合、保証金から実費を差し引かせていただきます。

・ビニール手袋は、手を洗い、アルコールで消毒した後はめてください。

・一旦模擬店テントを離れるときは古い手袋を捨て、手を洗ってから新しい手袋をはめ、模擬店テントに戻ってください。

※手袋が足りなくなったときは全体作業テントまでお越しく下さい。

手洗いについて

※手に傷などがあり、絆創膏などをしている場合は、菌が発生しやすいので必ずその上からビニール手袋をするようお願いいたします。また、化膿創のある方は、調理作業に携わらないようにしてください。

ビニール手袋の使用方法

作業を始める前、用便後、短時間でも模擬店テントから離れた時などは、その都度手を洗ってください。

手洗いの方法

1. 石鹸をつけて指から肘まで丁寧にのみ洗いします。指の間や指先もよく洗ってください。
2. 石鹸が残らないよう十分に水洗いします。
3. ペーパータオルなどでよくふき取ります。
4. 仕上げにアルコール消毒液をよく手にもみこみます。

調理器具の洗浄について

・調理器具は使用前に洗剤でよく洗った後流水ですすいでください。使用中でも汚れた時は洗剤で再度洗ってください。

・容器や調理器具はトイレの手洗い場などで洗わず、グラウンド横の水道を使用してください。詳しくは P.10（大学祭中の水道の使用）の諸注意をご覧ください。

・翌日使う器具はできるだけ持ち帰りください。万一、持ち帰ることができない場合でも、布をかけるなど調理器具が汚れないように気を配り、テントに置いてください。

保健所からの注意事項

・使用するボウルなどの器具類は個人のものではなく清潔な専用のものを用意してください。

- ・クーラーボックスを利用する場合は十分な量の保冷剤等を用意してください。
- ・加熱の必要なメニューは中心部まで十分に加熱し提供してください。
- ・作り置きは極力控え、できたてを提供してください。
- ・生の肉類を扱う場合は、その食材に触れた手で他の食材や調理器具に触ることによって発生する二次汚染の防止に努めてください。
- ・当委員会が開封後はクーラーボックスでの保管と伝えた食材に関して、その注意をまもってください。
- ・作業終了後の器具や食品の衛生的な管理を徹底してください。
- ・アレルギー情報の表示に努め、求められた場合に原材料を表示してください。
- ・手で触れるメニューについては特に手袋、アルコール消毒、手洗いの徹底を図ってください。
- ・食品の取り扱いには素手では行わないでください。
- ・使用するボウルなどの器具類は個人のものではなく清潔な専用のものを用意してください。

その他調理に関する諸注意

- ・下痢、発熱等体調がすぐれない人や手指等に化膿創がある人は、調理作業に携わらないようにしてください。また、食品およびテント内の器具に触れないようにしてください。
- ・調理をする際には爪を短く切り、指輪やマニキュアは控えてください。

検食について

検食は、食中毒が発生した際に原因となった食品と物質を特定する手がかりとなるため、下記の手順に従い適切に保管してください。

《検食の手順》

①調理後の完成品、50g 以上を密閉できる清潔な袋に入れてください。

注) ジップロックなどチャック式の厚手の袋を使ったり、ポリ袋を二重にするなど密閉できるような対策をしてください。

複数のメニューを取り扱う場合は、それぞれのメニューごとに保管してください。例えば焼きそばとチュロスを取り扱う場合、焼きそば 50g、チュロス 50g を保管してください。

②それぞれの袋に、油性ペンで大きくテント番号とメニューを書いてください。

③出店責任者が自宅の冷凍庫で2週間保管してください。

④大学祭終了後2週間が経過したら検食は処分してください。

なお、市販のものに手を加えずそのまま販売する場合は、検食を保管する必要はありません。

責任者の自宅の冷凍庫に検食を持ち帰るまでは、保冷材と一緒に保冷バッグや魔法瓶に入れるなど、サンプルが傷まないよう注意してください。また当委員会では保管のための場所は用意しておりませんので、各団体に責任を持って管理してください。

その他の注意事項

・模擬店での運営に関わる方は全員検便をしたうえで、活動してください。

・検便をされていない方は模擬店の運営に関わることはできません。

・模擬店での電気調理器具の使用はできません。(電気を使用できるテントを除く)

冷蔵庫やミキサー、電気ポット、ホットプレートなどは使えません。要冷蔵の食品については、クーラーボックスなどを使用してください。

・衛生面からテント内に入れる人数は一団体あたり七人までとします。

・調理を担当される方は、大学祭当日、必ず学生証をお持ちください。

模擬店企画の一員として活動する場合、当委員会から配布する団体名が記載された名札と学生証を首からかけていただきます。

例としてはテント内に入られる方、テント外で客の呼び込み、列の整理する方など全てです。

名札ケースは一団体につき 10 個配布いたします。

名札、学生証をつけた方のみが正規の模擬店企画に携わる人員と来場者に告知させていただきます。

またテント内で活動される方には検便を実施されたかの確認にも使用させていただくので、必ず学生証をお持ちください。

学生証をお持ちでない場合は身分証明の出来るものを必ずお持ちください。

まちかね祭第三回総会資料

- ・食品や調味料は模擬店テントに放置せず必ず毎日持ち帰ってください。

夜間、食品に異物を混入される危険があります。また、当日朝カラスが群がる事もあり、衛生的にも良くありませんので、完全撤収時刻（19時）以降にテント内に残された食材は、原則として処分させていただきます。ただし、場合によっては残されていることが確認された場合、夜遅くなりますが確認の電話をさせていただきます。夜間の電話がご迷惑になる場合、お手数ですが事前にメールにてご連絡ください。

準備日にもテント内に食品を放置することは出来ません。

- ・保健所および当委員会の指導を必ず守ってください。

当委員会が内容を確認し、提供可としたメニューのみ取り扱えます。それ以外の食品を使われた場合、あるいはそれ以外のメニューを提供した場合、すぐにその食品の取扱いをやめていただきます。改善が見られない場合は、違反対象物の没収や、模擬店の営業中止などの措置をとらせていただきます。また、この資料に載せている注意事項は、一例であって全てではありません。

調理に使用する容器は任意ですが、提供する際、皿はエコトレイ・リターナブル容器・紙素材のもの、コップは紙コップを使用してください。エコトレイ・リターナブル容器は生協学生委員会環境局が導入しています。容器などに関するお問い合わせは、生協学生委員会環境局 (eco@osaka-univ.coop) までお願いします。

火気の使用に関する注意

- ・模擬店テント内で調理するときは2人以上7人以下の人数で作業してください。
- ・火を取り扱う時には必ず火から目を離さないようにしてください。
- ・油ものを調理する際、温度計を用いて油の温度を管理してください。
- ・万一の場合に備え、テント内に濡れたバスタオル等を常備し、また、最寄りの消火器の位置を確認しておいてください。消火器付近に各自の荷物・クーラーボックスなど、緊急の際に障害となるものを消火器付近に置かないでください。
- ・ガソリン・灯油など、揮発性の燃料を用いる発電機は使用しないでください。

テントに関する注意

- ・原則、テントの横幕を外したり、緩めたりしないでください。ただし、炭火を使用する団体でこちらの指示があった場合のみ、横幕等を開けることができます。
- ・自身の団体のテント内・及びその付近での模擬店運営に従事する人数は7人以下にしてください。

その他、全総会資料の注意事項は熟読の上、必ず遵守してください。

13/ 検便について

検便の提出について

検便の提出期間は **10月11日・12日・13日(各日16:30～18:00)** です。

未使用のキットは提出しないようにしてください。また代表者の方が一括で提出するようにしてください。キットに検査した方の氏名を忘れずに記入してください。

提出期間中に提出できない場合は当委員会 (info@machikanesai.com) までお問い合わせください。

検便名簿として、テント番号、団体名、検便提出者氏名（順不同）をエクセル形式で記入し、syokusya@gmail.com までメールをお送りください。

万が一検便回収日に遅れた場合は遅れた方の分を速達郵便で検便の検査所にお送りいたします。その際には、速達郵便代として約 500 円を保証金から徴収いたします。ただし、速達郵便で郵送できる期間も準備日の 4 日前までになります。

検便結果についてのご連絡

検便結果を検査所から受け取り次第、メールにて全団体様に結果をお知らせいたします。結果のご連絡は大学祭直前になります。

その他注意事項

検便では生理の影響は受けませんので、生理中に検便採取をされても問題はありません。

一般的に抗生物質を服用されると、腸内細菌は死滅し陽性反応は検出されなくなりますので、数日開けてから検便をするようにしてください。その他の薬剤については服用されていても検便に影響を及ぼすことはありません。

14/ 保証金・検便代金の返却

返金方法

大学祭後、2,3週間以内を目途に保証金・検便代金差額の返金をいたします。返金方法は口座への振込となります。つきましては振込先の口座を下記フォームよりご連絡ください。(原則ゆうちょ銀行の口座をご指定ください)

<https://goo.gl/1LKjrp>



補償規定

当委員会から借り受けたものを紛失・破損した場合、その物品の補償のために保証金から実費分を差し引かせていただきます。対象となる物品は以下の通りです。

- ・机、椅子、テント
- ・消毒用アルコールボトル
- ・ガス器具
- ・清掃道具
- ・電球、電気ケーブル
- ・水道、その他、当委員会が管理するもの

15/ 看板の貸出

貸出物品

看板（横 91cm × 縦 182cm）

貸出期間

貸し出し受付日（下記参照）から大学祭片付け日まで

貸出申請

看板の貸し出しを希望される場合は事前に申請していただきます。**9月20日0:00から9月27日23:59までの期間**に専用のフォーム〈<https://goo.gl/forms/kjYxRDmVqDna0Gol1>〉から申請してください。フォームには記載のQRコードからもアクセスできます。記載して頂く内容は以下のとおりです。

- ・団体名
- ・看板貸出の責任者（氏名）
- ・連絡用メールアドレス
- ・貸出希望日時
- ・保管場所指定の有無



《貸出し申請の流れ》

①フォームに必要事項を記入し送信します。自動返信の申請完了メールが届けば無事申請完了です。届かない場合は、info@machikanesai.com が受信設定から外れているか、申請した連絡用メールアドレスが間違っている可能性があります。お手数ですが上記のメールアドレスへ直接ご連絡いただきますようお願いいたします。

②申請期間終了後、調整を行い、当落発表メールを送信します。申請過多の場合は先着順で決定します。キャンセル等が発生した場合は繰り上げを行います。

注意事項

- ①申請全体について
 - ・期間外の貸出は在庫がある場合実施します。申請漏れなどにはご注意ください。
 - ・ペンキの貸出は行ないません。ご了承ください。
 - ・貸出可能な看板の和は各団体 1 枚までです。
- ②貸出希望日時は以下の「貸出受付日」から日にちと時間をお選びください。

貸出 受付日	10月15日（月）	10月16日（火）	10月17日（水）
	16:30～18:30		

③看板の取扱について

・ペンキを使用し学内で塗装する場合、学内の設備や地面を汚すことがないように、細心の注意を払ってください。十分な大きさのブルーシートを用意し、塗装時に下に敷いて利用する方法を強く推奨します。

・貸出した看板は原則各団体で保管してください。保管場所を用意できない場合は『保管場所指定』で『有』を選択すると、こちらが用意した場所に保管できます。但し盗難等のトラブルの責任は一切負いません。

・看板の設置場所はメインストリートの各団体のテント内のみとします。その他の場所については看板の設置はできません。

・看板は片付け日に回収いたします。看板貸出し時に紹介した、第一体育館一階の看板貸出し場所に、ご自身で看板を返却しに来てください。看板に装飾物などをつけて利用された場合は、回収前に予め装飾物を外しておいてください。

16/ 落とし物について

11月1日(木)から11月5日(月)までの大学祭期間中の構内での落とし物は、全て本部(全学教育管理・講義A棟101)にて管理しています。構内で落とし物を発見した場合、または構内で落とし物をしてしまった場合、以下のように対応してください。

拾得物について

大学祭期間中に構内で落とし物を発見した場合、拾得物を本部(A棟101)までお届けください。

紛失物について

大学祭期間中に構内で落とし物をしてしまった場合、本部までお越しくください。発見された落とし物は全て本部にて管理しています。

また来場者の落とし物に関しても同様に本部にて管理しております。来場者から質問などがあつた場合、本部まで来ていただくよう誘導してください。

ただし、大学祭期間後(11月6日以降)の落とし物の管理は教育・学生支援部(旧教育推進部)に移されます。それ以降の拾得物、紛失物についての確認などは、教育・学生支援部にておこなってください。

17/ 名簿の提出

豊中学生センターの学生支援部からの要請により、まちかね祭に出展される団体様にはその団体に所属している方の名簿を提出していただきます。

提出方法

名簿は以下の Web フォームよりご提出願います。

<https://goo.gl/uChqUc>



提出期限：10月18日23:59まで

何かで不明な点等ございましたら当委員会 (info@machikanesai.com) までご連絡ください。

18/ その他

時間厳守について

大学祭期間中は時間厳守をお願いいたします。遅れることによって他の方に迷惑がかかる場合もございます。特に、集合時間・営業時間・完全撤収時間などには十分注意してください。時間についてはP.5のタイムテーブルを参照してください。

貸出物品について

貸出物品の多くは業者から借りているものです。大切に扱ってください。

※貸出から返却までの管理は各団体に委任します。万一、破損・紛失などがあった場合、保証金から実費を差し引かせていただきます。あらかじめご了承ください

大学祭期間中の大学構内における宴会行為について

近隣への迷惑や過度な飲酒による急性アルコール中毒の恐れがありますので、大学祭期間中(準備日、片付け日を含みます)は、大学構内での宴会行為は絶対に行わないでください。夜間には実行委員が巡回しています。発覚した場合、即時撤収していただきます。

盗難について

大学祭期間中の盗難が頻発しています。盗難については、当委員会では責任を負いかねますので、荷物は常に目の届くところに置き、貴重品は各自で責任をもって管理していただくようお願いいたします。特に、テントの裏や横では荷物の盗難が毎年頻発していますので、絶対に放置することのないようお願いいたします。

トイレについて

大学祭期間中は17時30分以降、講義棟内のトイレは使用不可です。また、20時以降は学生交流棟が施錠されるので、学生交流棟のトイレも使用不可になります。

釣り銭について

大学祭期間中、近隣の店舗にて釣り銭目的の買い物をしないようにしてください。釣り銭はあらかじめ用意していただくようお願いいたします。目安としては500円を50枚、100円を100枚程度で用意ください。

発電機について

ガソリン・灯油などを用いた発電機の使用は、火災発生の可能性があり、大学側が固く禁止しています。このような発電機は決して使用しないでください。

金券について

金券の発行は禁止されています。金券を発行し、何らかのトラブルが起きたとしても、当委員会では責任を負いかねます。ご注意ください。

19/ 当日の持ち物・帰る前チェック

当日の持ち物

・模擬店企画運営マニュアル(本冊子)

当日の流れや注意事項を載せていますので、必ずご持参ください。

・釣銭用の小銭

当日に近隣の店で釣銭目的の買い物をするのしないようあらかじめご用意ください。

用意する硬貨の枚数は P.33 (釣銭について) を参照してください。

・着火用の器具(火気を扱う団体)

ガスコンロへの点火に必要です。

・ゴミ袋

透明のもの (半透明は不可)

・学生証(食品を取り扱う団体)

・油用温度計・濡れタオル(揚げ物を扱う団体)

・ブロック(鉄板を使用する団体)

・火消し壺、なければ水が大量に入った大きめのバケツ(炭火を使用する団体)

・炭をつかむための火ばさみ(炭火を使用する団体)

・うちわ

・クーラーボックス

・軍手

テントの設営・解体・搬入・搬出の際のけが防止のためです。また、調理用として使用する手袋がビニール手袋では支障をきたす場合、調理用の軍手もご用意ください。

・筆記用具

帰る前のチェック

- ガスの元栓が閉まっているか
- 食材はすべて持ち帰っているか
- 看板などが倒れやすくなっていないか
- ゴミを残していないか

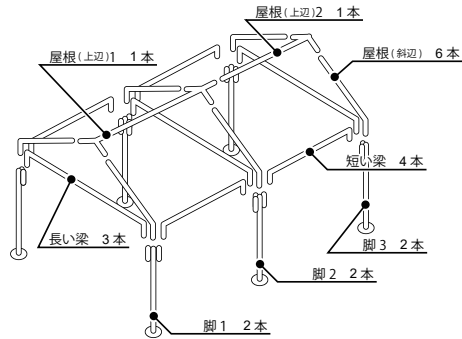
※例年、食材・調味料の放置が目立ちます。放置された食材・調味料は処分いたしますので必ずお持ち帰りください。

テントの設営方法

Step1. 準備

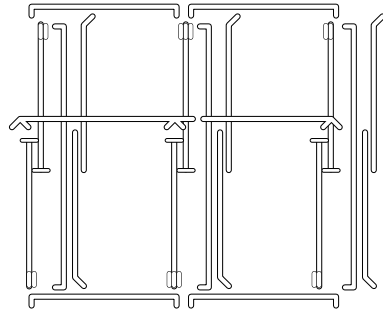
軍手をしっかり着用し、以下のパーツがきちんとあるか確かめましょう。

- * 脚.....3種各2本
- * 長い梁.....3本
- * 短い梁.....4本
- * 屋根(上辺).....2種各1本
- * 屋根(斜辺).....6本
- * 幌(ほろ：屋根の布).....1枚
- * 横幕(実行委員が設置)



Step2. 骨組みの配置

1. 脚を配置します。設地部を内側に向けましょう。
2. 長い梁と屋根(斜辺)を、脚と重ねるように置きます。
3. 短い梁を、脚と垂直に置き、屋根(上辺)を真ん中に置きます。



Step3. 組み立て

土台作り 脚の可動部分を立て、長い梁と短い梁を脚に付いている丸型の差込口に挿入します。

屋根作り 屋根(上辺)と屋根(斜辺)を繋げ、数人掛かりで屋根(斜辺)の他端を脚に付いている残りの差込口に挿入します。

Step4. 幌を被せる

幌を広げ、枠組みに被せます。屋根の角を十分に合わせ、幌に付いている紐の何本かを枠組みに結びつけます。

Step5. テントを建てる

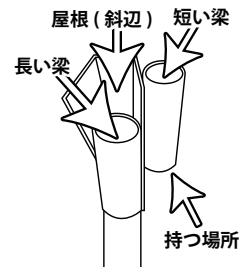
脚に付いている差込口のうち、横に出っ張っているものを手の平で下から支え、6人で同時に持ち上げます。

Step6. 筋交いを組む

脚の上部に付いている筋交いを梁にある穴に引っ掛けます。上手く引っ掛からない時は、脚の先を軽く動かしてみましょう。

Step6. 仕上げ

幌に付いている紐を全て骨組みに結びます。



テントの解体方法

Step1. 準備

軍手をしっかり着用し、以下のパーツが用意されているかを確認しましょう。

- * 幌の袋
- * 骨組みを縛っていた紐 (解いた紐は幌の袋に入れます)

Step2. 横幕の撤去 (実行委員が行います)

横幕を外して折り畳みます。外した横幕は幌の袋に入れないように注意しましょう。

Step3. 幌の紐を解く

骨組みに結んでいた紐を全部解きましょう。

Step4. テントの脚を折り畳む

それぞれの脚に1人ずつ配置し、筋交いを外します。そして、掛け声に合わせてテントを軽く持ち上げ、脚を内側に畳みながらテントを地面に降ろします。この時、以下の3点に注意すること。

- * 梁の差込口の下側を支えるようにして脚を持ちましょう (前ページの図を参照)。
- * 脚の可動部分で手を挟まないように注意しましょう。
- * テントの内側に入らないこと。出られなくなります。

Step5. 幌を外して折り畳む

袋に入るよう、こまめに空気を抜きながら小さく畳みます。

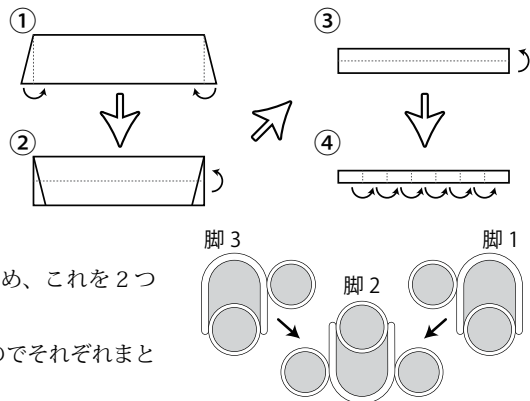
Step6. 骨組みを解体する

解体した骨組みはその場に置いておくと、まとめる時の種類分けが捗ります。

Step7. 骨組みをまとめる

脚は3種類1本ずつを右図のようにまとめ、これを2つ重ね合わせます。

残りの骨組みは長辺のものと、短辺のものでそれぞれまとめます。



Step8. 骨組みを縛る

以下の点に注意して、まとめた骨組みを紐で固く縛ります。縛った骨組みが動かなければ合格です。

- * 1つの紐に対して、両端の2箇所を縛ること。2人で両端を同時に縛ると楽です。
- * 脚を縛る時は筋交いの上を縛り、筋交いを固定すること。
- * 骨組みを確実に固定するため、紐を1周以上巻いてから結ぶこと。
- * 紐を巻いた後は軽く持ち上げて左右に揺すり、空間的な余裕をしっかり抜いてから結ぶこと。
- * 次回使用時に紐を解きやすくするため、リボン結びで結ぶこと。

ごみ分別マニュアル

いちよう祭期間中に各団体で発生したごみについては、次ページのように分別していただきます。きれいな大学祭と環境負荷の軽減の実現のため、ご協力をお願いします。

ごみの出し方について

ごみを出す場所には、集積場（2ヶ所）と4階食堂北側の3ヶ所があり、それぞれの回収受付時間は以下のようになっています。

	11/02～11/04	11/05
集積場 4階食堂北側	17:00～19:00	09:00～11:30



諸注意

- ① 集積場と4階食堂北側で、**それぞれ回収しているものが異なります**。このマニュアルに従い、きちんと分別をして各場所にごみを持ってきてください。
- ② 上記**回収受付時間以外**は、絶対にごみを出さないでください。
- ③ **メインストリートのごみ箱**に、各団体で発生したごみを捨てないでください。
- ④ 中が見えるように、ごみ袋は各自**透明**のものを用意してください。
- ⑤ ごみは分別したうえで、**種類別に別々のごみ袋**に入れてください。



集積場の場所



ごみの分別の種類について

下記の分別種に従ってごみを分別したうえで、**種類別に別々のごみ袋**に入れ、前ページの受付時間内にごみを持ってきてください。

集積場に持ってくるもの

燃えるごみ … 紙製のもの、竹串、生ごみ、保冷剤、炭など。
※ **模擬店テント番号**を書いて出してください。

燃えないごみ … ビニール類、金属類（アルミホイルなど）、プラスチック、ペットボトルのラベル、食用油のボトル、発泡スチロールなど。
※ いずれの分別種にも属さないごみは、燃えないごみとして出してください。
※ 割れたガラスは、新聞紙に包み、袋に入れて出してください。
※ **模擬店テント番号**を書いて出してください。

ペットボトル … **ラベルは燃えないごみ**として出してください。本体をつぶした上で本体は集積場へ、**キャップは別の袋に入れ4階食堂北側**に持ってきてください。
※ ソースのボトルなど、**色付きやひどく汚れたものは燃えないごみ**として出してください。

ダンボール … **ひどく汚れたものや濡れたもの**は小さくして**燃えるごみ**として出してください。ガムテープなどは、はがしてから出してください。

新聞紙・雑誌 … **油を吸わせたものは燃えるごみ**として出してください。

ビン … ビンの中身を残したままにしないでください。

缶 … スプレー缶は入れないでください。

スプレー缶 … **穴を開けてガスを抜いてから**出してください。

食用油 … **植物油のみ**を出してください。それ以外の油は、新聞紙などに吸わせて燃えるごみとして出してください。油処理剤を使用した油は燃えるごみとして出してください。

4階食堂北側に持ってくるもの







エコトレイ … フィルムをはがしてから、出してください。

割り箸 … 竹串は**燃えるごみ**として出してください。




ボトルキャップ … ペットボトルとは別にして、出してください。

ごみナビスタッフマニュアル








下記の分別種に従って、**来場者の方への分別のお手伝い**をお願いいたします。ごみが**いっぱいになったら種類別に別々のごみ袋**に入れ、各集積場・4階食堂北側までごみをお持ちください。

 <p>燃えるごみ Burnable garbage</p>	<h3>燃えるごみ</h3> <p>紙製のもの、保冷剤など。いっぱいになったら竹串も入れてください。</p>	 <p>燃えないごみ Unburnable garbage</p>	<h3>燃えないごみ</h3> <p>ビニール類、金属類（アルミホイールなど）、プラスチック、食用油のボトルなど。</p>
 <p>竹串 Bamboo skewers</p>	<h3>竹串・つまようじ</h3> <p>いっぱいになったら新聞紙に包んで「燃えるごみ」へ。</p>	 <p>ビン Bottles</p>	<h3>ビン</h3> <p>ビンの中身は残したままにしないで下さい。</p>
 <p>ペットボトル PET bottles</p>	<h3>ペットボトル</h3> <p>ラベルは燃えないごみ、キャップは専用回収がごに入れてください。</p>	 <p>缶 Cans</p>	<h3>缶</h3> <p>なるべくつぶして出してください。スチール缶とアルミ缶を分ける必要はありません。</p>

学生会館裏・グラウンド横 集積場へ!

 <p>環境に優しい Environment-friendly Bags</p> <p>フィルムをはがし、種類ごとに、積み重ねてください。</p>	 <p>箸 Chopsticks</p> <p>竹串は燃えるごみとして出してください。</p>	 <p>ゴミ袋 Garbage</p> <p>ザルに溜まった生ごみは燃えるごみに捨ててください。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学生委員会 環境局が回収します!

 <p>飲酒・お食事はご遠慮ください。飲み物は飲んでいただいてかまいません。</p>	 <p>備品かごの中のアンケートにお答え下さい。甘言・苦言お待ちしております。</p>	 <p>足元の「備品かご」にあるウェットティッシュ、新聞紙などは自由に使用していただいてもかまいませんが、持ち帰らないでください。</p>
 <p>分からないことがあれば、ごみの回収にまわっている環境局の者におたずねください。</p>	 <p>担当時間は90分です。急病やトイレ以外は、常に2人いるようにしてください。</p>	 <p>17:30 ~ 19:00</p> <p>17:30 ~ の担当の方は、すべてのごみ箱の中に入っている袋を回収し、ごみ箱を倒しておいてください。</p>
 <p>雨の際、屋根がある場合は、継続をお願いします。屋根の無い場合は、スタッフの指示をお待ちください。</p>	<p>終わりの時間が近づきますと、次の時間の担当者が来ます。次の担当者が来た時点で終了となります。いっぱいになったごみ袋があればごみ集積場に持って行ってください。本当にお疲れ様でした。</p>	